

星山

ほしやまて 星山の手ひき

星山には、江戸時代(1804-1830年頃)に星山村の名主を務めた深沢安兵衛が建てた道標があります。

この地域では、道標のことを「手ひき」と呼びます。

安兵衛が建てた手ひきは、星山を中心に100基以上あり、そのうちの27基は現在も確認することができます。

深沢安兵衛

安兵衛は、星山村の深沢家9代目当主で、星山用水を造ったり、手ひきを建てました。

安兵衛は、領主の旗本秋山氏から命じられ、星山村の2入の名主とともに、秋山氏の領地の支配を手伝うなど、村役人の中で重要な役割を担っていました。



歩く博物館 Jコース<黒田・星山地区> 星山の手ひきと倭文神社コース

市役所6階文化課、郷土資料館(文化会館内)、出張所または市公式ウェブサイトなどにあります。

HP トップページ>市民の皆さんへ>教育・文化・スポーツ>郷土資料館>歩く博物館



① 旅館ほし山入口



右やま
すぐほし山

② 東に路地を入った道端



右つりばし
沼くぼ
左きくみち

③ 星山字坊地の弁天のそば(大悟庵入口の石段前)



右いわもと
よしはら
左くろ田
大ミヤ

歩く博物館ガイドブック

全24コースの地図と解説付きです。

料 500円

申 市役所6階文化課、埋蔵文化財センターの窓口で

他 郵送で購入したい場合は、電話またはメールでお問い合わせください。

問 文化課 ☎22-1187

✉e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

有料
ガイドブック

